

一般質問

町政を問う

今回6名が質問し、
その要約を掲載しました。

金 長 秀 範 議員 …………… 10

1. 城里町内の「通学路における安全確保」について
2. 城里町立小中学校への「製氷機」導入について
3. 水道事業の経営状況と課題、対策等について

藤 咲 芙美子 議員 …………… 11

1. 補聴器購入補助の拡充を
2. 婦人科がん検診の拡充について
3. 災害時の移動困難者の対策について

綿 引 静 男 議員 …………… 12

1. 国保診療所について
2. 消防団について

飯 村 栄 議員 …………… 13

1. 空き家および所有者不明土地の解消について
2. 学童保育の待機児童について
3. 職員に対するカスタマーハラスメントの現状と対策について

加藤木 直 議員 …………… 14

1. 文書管理について
2. 開発公社全般について

高 橋 裕 子 議員 …………… 15

1. ふれあいの船事業について
2. 学校用品の購入場所について
3. 不登校児童について
4. 城里町のホームページについて

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌻「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。

城里町内の「通学路における安全確保」について

《教育長》関係機関が責任をもって対策を進める



かねむら ひでのり 議員
金長 秀範



こちらから動画が視聴できます



金長 毎日通学に寄り添う保護者から、通学路安全面での切実な要望を受けたが、現状や対策は。
教育長 平成26年度より「城里町通学路交通安全プログラム」を策定し、今年度は8月26日に実施。要望があった町道部分はすぐに改善作業を行った。今後関係機関が責任をもって対策を進める。

金長 通学路の安全確保を議題にした水戸市の「中学生安全サミット」やひたちなか市の「笑顔サミット」の成功事例を参考に、町でも開催してみてはどうか。
教育長 貴重なご提言と受け止め、校長会等の場で調整を図って参りたい。

城里町立小中学校への「製氷機」導入について

《町長》12月の補正予算で計上するよう指示する

金長 冷水は子供達にとってこの危険な暑さから身を守る、まさに『命の水』。児童生徒のより安全な学校生活に資するため、健康や命を守る素材としての活用のためにも、町内すべての小中学校に製氷機の導入をお願いしたい。



町長 来年の6月には活用できるよう、12月の補正予算で計上するよう指示する。

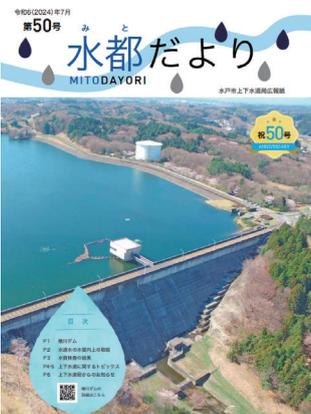
水道事業の経営状況と課題、対策等について

《町長》水道課と下水道課の一本化や広域化など大きな岐路に立っている

金長 ここ3年における水道事業の収支は。決算は約69万円の利益でしたが、令和4年度決算は約487万円の損失、令和5年度決算は約1,525万円の損失となっている。
水道課長 令和3年度補填財源となる手持資金が減少し、老朽化した資産を更新する財源の確保もままならず、水道事業の持続自体が困難になることが懸念される。

金長 赤字決算が続けば今後どのような影響が生じるのか。
水道課長 補填財源となる手持資金が減少し、老朽化した資産を更新する財源の確保もままならず、水道事業の持続自体が困難になることが懸念される。
金長 健全経営が困難な中、水道事業を持続するため、今後どのような対策や施策を考えているのか。
水道課長 城里町水道事業運営審議会を立ち上げ、広域化の勉強も進めている。

町長 水道課と下水道課の一本化や広域化など大きな岐路に立っている。情報発信を強化し住民の理解を頂きながら、健全な水道事業の経営に当たって参りたい。





ふじさく 藤咲 議員
あみこ 芙美子 議員

補聴器購入補助の拡充を



こちらから
動画が視聴できます

《長寿応援課長》 時期尚早と考えている

藤咲 これまで3回の補聴器購入補助をもとめ、R5年から当町でも1万円の補助制度が開始され、25人の方が利用している。全国で286自治体に広がっている。75の自治体では3万〜5万円の補助をしている。補聴器購入補助の拡充を求めている。

長寿応援課長 拡充については時期尚早と考えている。

藤咲 早期に診断し、適切な装着が必要だと専門家も言っている。健康診断に聴力検査の導入を求める。

健康福祉課長 病院への受診勧奨や相談で対応していく。



婦人科がん検診の拡充について

《町長》近隣と比較しても安い水準を設定している

藤咲 がん検診の目的は早期診断早期治療にある。婦人科がん検診の受診率の目標水準は50%に対し当町の受診率は10%台だ。年に一回の検診によって安心が保障されることが第一だ。受診率を上げる対策は。

健康福祉課長 インターネット予約を開始している。

藤咲 令和4年から婦人科がん検診が値上げされ、特定健診を合わせると4,400円にもなる。婦人科がん検診の減額を求める。

町長 近隣と比較しても安い水準を設定している。



災害時の移動困難者の対策について

《総務課長》大規模災害時には、近隣の方や自治会、自主防災組織、消防団への協力を想定している

藤咲 災害時に、避難所まで自力で移動できない人達の対策は。希望者から相談を受けて避難誘導班の職員が送迎を実施している。大規模災害時には、近隣の方や自治会、自主防災組織、消防団への協力を想定している。

総務課長 希望者から相談を受けて避難誘導班の職員が送迎を実施している。大規模災害時には、近隣の方や自治会、自主防災組織、消防団への協力を想定している。

藤咲 障害者及び医療ケアの必要な児童、医療食や栄養剤の確保が必要だ。吸引機や酸素が必要な子どもの対策は講じているのか。

健康福祉課長 対象児童の把握は障害者手帳の交付時及び新生児訪問時に把握している。災害時の支援は保護者と相談の上個別に対応していく。

藤咲 町としての位置づけはどのように考えているか。

総務課長 要支援者の同意をえて事前に情報を提供することができるといふことになっている。今後同意を取ることに取り組んでいく。

国保診療所について



わたひき しずお 議員
綿引 静男



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 沢山歯科診療所の医療サービスがさらに向上するよう運営者の公募を行っていききたい

綿引 町の国保診療所（七会・沢山）の決算を見てみると合計で年間約9,000万円の実質的な赤字を計上している。

町長 赤字解消にはどのようなことが考えられるか。近隣の市町村の取り組み状況は。

綿引 診療所では指定管理者による運営が行われていて、指定管理料が0円、あるいは850万円程度で運営されているところがある。

綿引 沢山診療所では今年度で歯科医師が辞めると聞いている。これを機に沢山診療所の運営体制を見直すことが必要なのではないかと。

町長 まずは、指定管理者として民間の歯科医師、医療法人、医師団体等の公募を行いたい。

沢山診療所の廃止は

考えていない。歯科医療サービスがさらに向上するよう公募などを行っていききたい。

綿引 住民が安心して生活できる医療体制の構築、それを目指した沢山診療所の運営体制の見直しを要望する。



消防団について

《町長》新時代に対応した消防団の在り方について消防団と協議しながら早急に固めていききたい

綿引 私が消防団を退団して30年以上が過ぎていますが、常北地区の消防団の施設は当時とあまり変わっていないような気がする。

町長 常北地区は城里出張所はもちろんのこと、飯富や赤塚の出張所にも近く、有事の際は比較的早く対応できる地域だと思う。これらを踏まえ消防団の現状と課題、さらに消防団の将来構想について説明を求めます。

町長 現状は17の分団があり団員数440人、実人数411人で充足率93.4%となっている。

消防団組織の詰所や器具置場、消防車両等について老朽化が課題となっている。

綿引 消防団の人数が減っていく中でいかに効率的な組織を作っていくか、設備や装備を現代の課題に対応したものに替えていかなければならない。

総務課長 消防団とよく協議しながら早急に固めていきたい。まずは実験的にモデル的な事業を行い、その後全体に拡大していくようなやり方で新たな消防団の組織を作っていききたい。

綿引 夜間や休日に火災のスムーズな情報の伝達ができている感じがする。状況を説明してほしい。

綿引 火災発生時の緊急放送や防災無線の使用についていろいろ指摘を受けている。機器の設定の確認とマニュアルの見直しや指導を今月中に徹底する。

綿引 住民が安心して生活できるために、効率的でかつ必要十分な消防団体制の構築を要望する。





いいむら 飯村 議員

空き家および所有者不明土地の解消について



こちらから動画が視聴できます

《町長》 先進的な制度を活用して、所有者不明土地の解消、空き家対策、道路建設等に生かしていきたい

飯村 空き家、空き地は使われないまま放置が続くと、自治体が税金を投じて老朽物件を取り壊さざるを得なくなる恐れがある。建物の劣化によって、安全の問題が生じる場合もある。空き家、空き地が多くなった地域は、治安や地価への影響があると様々な問題を生ずる。現に、七月に石塚において空き家火災があった。空き家、空き地についての苦情も聞いている。空き家、空き地、所有者不明の土地の対策の状況について伺う。

飯村 公共の用のためには、以前と比べて所有者不明土地の利用、隣地における竹木の繁茂処理も容易になっているので紹介する。

町長 地域福利増進事業では、所有者不明の土地の利用も容易になつており、まだ茨城県内での利用実績はあまりないが、先進的な制度を活用して、所有者不明土地の解消、空き家対策、道路建設等に生かしていきたい。



町長 第一次、第二次空き家等対策計画を策定し、種々な空き家対策を行ってきた。空き家バンクの登録により、空き家のうち17件の売却に成功している。

町長 城里町不当要求行為等対策要綱の周知徹底を図り、毅然とした対応をしていく。

飯村 カスタマーハラスメントと思われる事例はどのくらいあるのか。

職員に対するカスタマーハラスメントの現状と対策について

《町長》要綱の周知徹底を図り、毅然とした対応をしていく



飯村 カスタマーハラスメントと思われる事例はどのくらいあるのか。

飯村 今後の対応は。

町長 集計をしていないので、数字を出すことができない。

町長 城里町不当要求行為等対策要綱の周知徹底を図り、毅然とした対応をしていく。

その他、次の質問がありました
・学童保育の待機児童について

文書管理について



かとうき 加藤木 直 議員

《町長》補助金なども有効活用し慎重に検討していく



こちらから動画が視聴できます

加藤木 当町の文書や資料の保管はどのようにされているか。

総務課長 本庁舎書庫、桂支所別館、七会支所や診療所に段階別にあり入れ平積みされている。

加藤木 このような状況で町民からの要求にすぐ対応できるか。

総務課長 早急に対応できないこともある。

加藤木 今の時代文書保存のデジタル化は必須ではないのか。

町長 文書量も増加傾向にある。文書管理や検索にはデジタル化が有効と考える。慎重に検討する。

加藤木 行政を知っている退職者や再任用の方にお願ひし、進めてはどうか。

町長 補助金なども有効活用し慎重に検討していく。

開発公社全般について

《町長》改善計画により良い方向に進んでいるところだ

加藤木 ホルルの湯の指定管理料5,800万円から7,400万円になった説明を伺う。

町長 3月末の時点で債務超過となりそうなたため予備費から執行した。

加藤木 予備費を使用するにあたり副町長、関係課長が集まり協議はしなかったのか。協議したメモもないのか。

副町長 協議していないと記憶している。

財務課長 私には予備費を使う旨のメモで協議には参加していない。

加藤木 予備費を使うか。と言ったのはどなたか。

町長 事前通告に内容がなく、経緯を証言しろと言われても答えられない。それを責めるのはおかしい。

加藤木 3月末ぎりぎりに予備費を使って執行。議会には800万円使用の報告なし。今後、決算時には予備費の使用内訳を頂きたい。

加藤木 決算書の経常費用で人件費、材料費などが改善の部分だと思いが見解を伺う。

町長 各部門別の原価計算を指導しているところだ。中小企業診断士にお願ひし改善計画をいただき良い方向に進んでいるところだ。

町長 しっかりと調査したい。

加藤木 助成金の申請書を作成されたのは町長か。



加藤木 コロナ時様々な支援金や協力金給付金を国から頂き一部返還したと聞いたが本当か。

町長 返還したという事実はない。

加藤木 近隣企業で不正受給の問題があった。再度見直しをしていただきたい。

町長 しっかりと調査したい。

加藤木 助成金の申請書を作成されたのは町長か。

町長 事務局長が作成し提出した。すごく分厚い書類で目を通すことが出来なかった。

加藤木 何度も言うが、この施設は多くの方が働いているので健全経営をお願いし質問を終わる。



高橋 裕子 議員

ふれあいの船事業について



こちらから動画が視聴できます

《教育長》低学年の内から保護者に伝えていく

高橋 参加状況と不参加理由を伺う。
教育委員会事務局長 参加105名、不参加15名。自主参加の為、不参加理由の聞き取りは行っていない。

高橋 経済的な理由で参加したくても出なかったとの話を聞いた。自己負担は2万9千円（一人当たり10万円程度かかる）。お小遣い、洋服などで5万円程かかる。入学当初から月々千円の積み立ては出来ないか。

教育委員会事務局長 学校活動とは異なる為、家



庭内での積み立てが最良であると考える。
教育長 低学年の内から保護者に伝えていく。

高橋 参加状況と不参加理由を伺う。
教育委員会事務局長 参加105名、不参加15名。自主参加の為、不参加理由の聞き取りは行っていない。



高橋 常北中学生服は2店舗、セーラー服は1店舗。また桂中は来年度入学より大型量販店で購入可能な制服に変更する。

教育長 常北中学生服は2店舗、セーラー服は1店舗。また桂中は来年度入学より大型量販店で購入可能な制服に変更する。

《教育長》桂中は来年度入学より大型量販店で購入可能な制服に変更する

学校用品の購入場所について

高橋 学生服の購入場所が少ないと感じるが。

高橋 城里町内にフリースクールが1つ存在するが、公共施設の無料貸し出しは出来ないか。

不登校児童について

《町長》町独自の補助を前向きに検討したい

高橋 うぐいすのひろばの現状と町内の不登校数を伺う。

教育委員会事務局長 利用者は小学生が1名、中学生が4名。

教育長 昨年度の不登校は小中合わせて40名。

高橋 城里町内にフリースクールが1つ存在するが、公共施設の無料貸し出しは出来ないか。

町長 減免制度について今後整備していく。

高橋 フリースクールへ通う費用の補助金は、都内では2万円、茨城県では非課税世帯対象で1万5千円の助成があるがどう考えるか。

町長 町独自の補助を前向きに検討したい。

高橋 保護者会を設立したいので協力体制をお願いしたい。

●不登校児童の定義とは
 何らかの心理的、情緒的、身体的、社会的要因・背景により、登校出来ない状態にある者を指す。年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由によるものを除いた者。

●フリースクールとは
 何らかの理由で学校に通うことが困難な子どもを対象に、学習や活動体験、教育相談などを行う民間の教育施設のこと。

城里町のホームページについて

《まちづくり戦略課長》

リニューアルの新規費用は発生しない

高橋 リニューアルの費用は。ど、だれが見ても解るよう、職員の活発な意見交換を行い、移住し

まちづくり戦略課長 契約の範囲内となり、新規費用は発生しない。たくなるようリニューアルを期待している。

高橋 税金の流れ、必要書類の取得方法な